

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

.

別記様式1

特定間伐等促進計画

群馬県 ○○市(町・村)

○年○月

1 特定間伐等促進計画の目標

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第4条第1項の規定により定められた県の基本方針によると、令和3年度から12年度までの10年間の特定間伐等の実施の促進の目標として、45,000ha(年平均4,500ha)の間伐の実施を掲げている。

県の基本方針や本市(町・村)の間伐の実施状況を勘案して、令和3年度から12年度までの10年間で〇〇ha(年平均〇〇ha)の間伐を行うことを、本〇〇市(町・村)特定間伐等促進計画の目標とする。また、伐採後の確実な再造林を含めた造林の実施を促進する。

2 特定間伐等促進計画の区域

県の基本方針に定められた、特定間伐等の実施を促進するための措置を講ずべき区域の基準に従い、本市(町・村)の特定間伐等促進計画の区域の範囲については別図のとおりとする。
(国土地理院1/25,000地勢図相当の図面又は1/5,000森林基本図に図示)

3 特定間伐等の実施計画

(1) 間伐

(単位: ha, m3)

事業実施主体	事業実施年度	所在場所		間伐を実施する森林の現況					間伐内容			対図番号 又は林小 班名	交付金 希望	備考	
		大字・字又は林班	地番又は小班	面積	樹種又は 林相	林齢	立木材積	適用	間伐の 方法	間伐立 木材積	間伐率 (材積率)				

※ 枚数が多くなる場合は、別紙としても可。以下の(2)~(6)も同じ。
 ※ 間伐と一体的に実施する他の作業種については備考欄に記載。

(2) 造林

(単位:ha、本)

事業実施主体	事業実施年度	所在場所		造林の内容								対図番号 又は林小 班名	交付金 希望	備考
		大字・字又は林班	地番又は小班	造林面積	うち人工造林				うち天然更新					
					植栽面積	植栽時期	植栽樹種	植栽本数	天然更 新面積	天然更新 時期	天然更新 樹種			

※ 人工播種による人工造林の場合は、人工播種による面積、時期、樹種、本数を備考欄に記載する。
※ 天然更新による造林において、天然更新補助作業がある場合は、補助作業の内容を備考欄に記載する。
※ 造林後に実施する下刈りについては、下刈りの面積を備考欄に記載する。また、既に植栽済みの箇所において下刈りを実施する場合は、事業実施年度、所在場所、造林の内容(植栽時期を除く)及び対図番号又は林小班名の欄に当該植栽に係る該当事項を括弧書きで記載する。

(5)その他施設

事業実施主体	事業実施年度	所在場所		施設名	数量	対図番号 又は林小 班名	交付金 希望	備 考
		大字・字又は林班	地番又は小班					

※ 土場、植栽時に設置するシカ防止ネット等の施設の設置等を記載する。

(6)事業実施箇所

別添図面のとおり

- ・国土地理院1/25000地勢図相当の図面 又は 1/5000森林基本図 に図示
- ・特定間伐等促進計画の区域、事業実施箇所図示
- ・対図番号又は林小班名を表示

4 特定植栽促進区域

都道府県の基本方針に定められた特定植栽促進区域のうち、本市における特定植栽促進区域の範囲は別図のとおりとする。
注)2の図面に併せて図示すること。

5 特定植栽事業の実施方法

- (1) 植栽すべき特定苗木の種類
- (2) 特に実施すべき造林の方法等の特定植栽事業の実施方法に関する事。

6 特定植栽事業の実施の促進のための方策

- (1) 現地検討会の開催等による特定植栽事業に関する技術の普及に関する事。
- (2) 集落説明会の開催等の特定植栽事業の情報提供に関する事。

7 森林経営計画等に基づく森林施業、森林施業の共同化等の推進

- (1) 森林経営計画の作成及びこれに基づく間伐等の森林施業の推進並びに提案型施業の実施の推進に関する事。
- (2) 施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界の確認、森林所有者等の合意形成等の活動の推進に関する事。

8 路網の整備の推進、間伐等の効率化・低コスト化の推進

- (1) 路網の整備の推進に関する事。
- (2) 高性能林業機械等を活用した低コストで高効率な作業システムの整備、普及及び定着に関する事。
- (3) コンテナ苗の活用等による造林・保育の低コスト化の推進に関する事。

9 間伐材の利用の推進

- (1) 間伐材の供給及び利用に携わる関係者間の合意形成の構築の推進に関する事。
- (2) 長期的な木材需給に係る協定の締結等による間伐材の安定供給体制の構築の推進に関する事。

10 人材の育成・確保等

- (1) 間伐や路網作設等を適切に行える現場技能者等及び林業事業者の育成確保に関する事。
- (2) 林業事業者に対する経営手法・技術の普及指導等に関する事。

(別記様式2)

特定増殖事業計画

氏名 法人にあっては名称
及び代表者の氏名
令和 ○年 ○月 ○日

1 特定増殖事業の目標

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第4条第1項の規定により定められた本県の基本方針においては、増殖した特定母樹(以下「増殖特定母樹」という。)の採取源の整備を行うことが目標に掲げられており、県下の増殖特定母樹により構成された採種園及び採穂園における整備の規模は、ヒノキの特定母樹の本数 860 本、カラマツの特定母樹の本数 432 本となっている。

このため、本特定増殖事業において、特定母樹合計○○本のヒノキ採種園及び特定母樹合計○○本のヒノキ採穂園の整備を行うことを目標とする。

2 特定増殖事業の実施計画

(1) 増殖する特定母樹の種類、特定母樹を増殖する方法	樹種	○ ○ (例:ヒノキ)								
	種類数	○ 種類 (例: 種類)								
	種類名	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号	特定○○号
繁殖に使用する種穂又は苗木別の本数	穂木					○○本	○○本	○○本	○○本	○○本
	苗木	○○本	○○本	○○本	○○本					
	入手先	○○ (例: (研) 森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター)								
繁殖の方法別の増殖予定数量	挿し木	○○本	○○本	○○本	○○本	○○本	○○本	○○本	○○本	○○本
	接ぎ木	○○本	○○本							
	その他(組織培養等)							(例:組織培養)○○本	(例:組織培養)○○本	
繁殖するための施設等	挿し木	○○ (例:温室)	○○ (例:露地)	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
	接ぎ木	○○ (例:苗畑)	○○ (例:苗畑)	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○

	その他（組織培養等）						培養室（組織培養）	培養室（組織培養）	
(2) 母樹を植栽する土地の所在地	採種園	〇〇市町村（郡） 〇〇字（大字） 〇〇地番							
	採穂園	〇〇市町村（郡） 〇〇字（大字） 〇〇地番							
(3) 母樹を植栽する土地の面積	採種園							ha	
	採穂園							ha	
	合計							ha	
(4) 植栽する母樹の本数	採種園							本	
	採穂園							本	
	合計							本	

※ 特定母樹の樹種ごとに作成する。

(1)については、増殖する特定母樹の種類ごとに、特定母樹を繁殖する方法を記載する。

(2)については、母樹を鉢等で管理する場合は、管理する所在地を記載する。

(5) 植栽する母樹の配置に関する計画

※ 採種園又は採穂園の別、植栽間隔、植栽本数、面積等の具体的内容を記載するとともに、設計図を添付する。

【ヒノキミニチュア採種園】（記載例）

- ・ 9種類の特定期母樹の単木混交配置によるヒノキミニチュア採種園を造成。
- ・ 母樹の植栽間隔は、1.2mとし、1ブロック当たり72本の3ブロックを順次造成。
- ・ 母樹の植栽本数計 216本（72本×3ブロック）
- ・ 面積計 388.8 m²
- ・ 母樹の配置は、下記設計図のとおり。

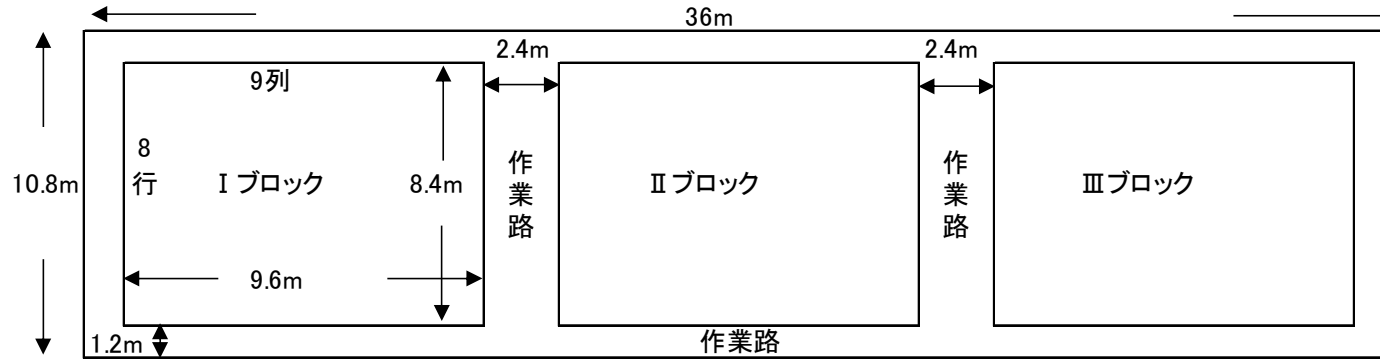
○ 1ブロック当たりで植栽する母樹

母樹の名称	配置図番号	植栽本数
特定〇〇〇号	①	7
特定〇〇〇号	②	7
特定〇〇〇号	③	7
特定〇〇〇号	④	8
特定〇〇〇号	⑤	8
特定〇〇〇号	⑥	8
特定〇〇〇号	⑦	9
特定〇〇〇号	⑧	9
特定〇〇〇号	⑨	9

○ ブロックの配置図

	1列	2列	3列	4列	5列	6列	7列	8列	9列
1行	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	④	⑤	⑥
2行	⑦	⑧	⑨	①	②	③	⑦	⑧	⑨
3行	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③
4行	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	④	⑤	⑥
5行	⑦	⑧	⑨	①	②	③	⑦	⑧	⑨
6行	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③
7行	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	④	⑤	⑥
8行	⑦	⑧	⑨	①	②	③	⑦	⑧	⑨

○ ヒノキミニチュア採種園全体の設計図



【ヒノキ採穂園】（記載例）

- ・ 9種類の特定期母樹によるヒノキ採穂園を造成。
- ・ 特定期母樹 1種類当たり、10本のクローンを列状に植栽。
- ・ 植栽間隔は、1.2mとし、計90本の母樹を植栽。
- ・ 面積計 158.4 m²
- ・ 母樹の配置は、下記設計図のとおり。

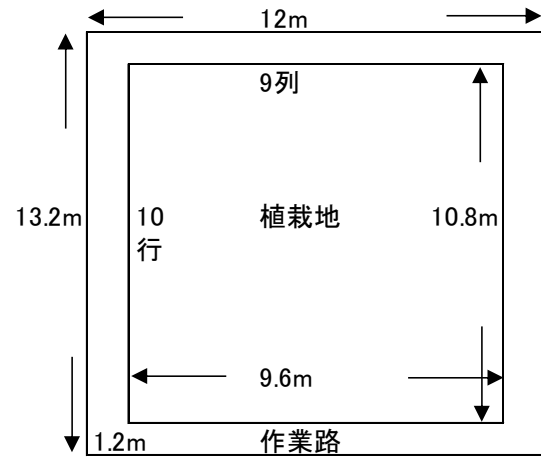
○ 植栽する母樹の種類、植栽本数

母樹の名称	配置図番号	植栽本数
特定〇〇〇号	①	10
特定〇〇〇号	②	10
特定〇〇〇号	③	10
特定〇〇〇号	④	10
特定〇〇〇号	⑤	10
特定〇〇〇号	⑥	10
特定〇〇〇号	⑦	10
特定〇〇〇号	⑧	10
特定〇〇〇号	⑨	10

○ 配置図

	1列	2列	3列	4列	5列	6列	7列	8列	9列
1行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
2行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
3行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
4行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
5行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
6行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
7行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
8行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
9行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
10行	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

○ ヒノキ採穂園全体の設計図



(6) 植栽する母樹の管理に関する計画

※ 植栽する母樹の管理に関する具体的な内容を記載する。また、植栽からの年度ごとの予定を記載する。

(ヒノキミニチュア採種園を造成する場合の記載例)

○ 管理の具体的な計画

① 植栽

- ・周囲 500m のヒノキが植栽されていない場所に、母樹を植栽することとする。更に、採種園の周囲を囲むように、スギを植栽することとする。
- ・系統管理は、特定母樹の種類を記載したラベルを単木毎に樹幹に付けることにより行う。

② 育成

- ・植栽後、適宜、施肥、病虫害防除等の薬剤散布を実施する。

③ 樹形誘導

- ・除草や整枝剪定等の管理、種子採取等の作業を考慮して、断幹高の目安を 100cm とし、立上りの枝を含めた採種時の樹高の目安を 120cm とする。

④ 着花促進

- ・着花促進処理として、ジベレリン溶液の散布を実施する。

⑤ 種子の採取

- ・種子の採取は、林業種苗法第 2 3 条の規定により指定された時期に種子が十分に硬熟した段階で実施する。なお、採種は種子が着果している枝を採取することとするが、この際、採種木への影響を極力少なくすることとし、枝の取過ぎに注意することとする。

⑥ 整枝剪定

- ・萌芽枝の発生を促進するよう、適期に整枝剪定を行うこととする。

⑦ 採種のサイクル

- ・採種は、ブロック毎に、3年に1度とする。

○ 植栽からの年度毎の予定スケジュール

	年次	1	2	3	4	5	6	7
	年度							
Iブロック	作業種	植栽	育成	着花促進	採種	剪定	着花促進	採種
	採種	-	-	-	1回目	-	-	2回目
IIブロック	作業種	-	植栽	育成	着花促進	採種	剪定	着花促進
	採種	-	-	-	-	1回目	-	-
IIIブロック	作業種	-	-	植栽	育成	着花促進	採種	剪定
	採種	-	-	-	-	-	1回目	-

3 母樹を植栽する土地の状況（法第9条第2項第3号に規定する場合に記入）

※ 伐採する森林の所在場所は、林小班まで、伐採する森林ごとに記載する。

特定増殖事業者と森林所有者等が異なる場合は、当該森林の使用についての森林所有者の同意書等を添付するものとする。

伐採する森林の所在場所	〇〇市町村（郡） 〇〇字（大字） 〇〇地番 〇〇林班 〇〇小班
森林所有者等の氏名（法人にあつては名称及び代表者）・住所	
伐採面積	ha
伐採樹種	
伐採齢	
伐採の期間	

4 増殖特定母樹から採取する種穂及び育成する特定苗木の配布の計画

配布する種苗の種類	配布予定時期	種子の精選の有無	配布予定先（事業者名）	配布予定数量
種子				
穂木		-		
苗木		-		

※ 配布予定先の事業者が未定の場合は、配布予定の都道府県名を記載する。

※ 特定苗木を育成する場合は以下も記載する。

苗木の育成の場所	〇〇市町村（郡） 〇〇字（大字） 〇〇地番
苗畑面積等	

5 特定増殖事業の実施時期

※ 特定増殖事業の全体の実施期間を記載する。

年 月 日～ 年 月 日

※ 特定増殖事業開始からの作業工程ごとの予定スケジュールを記載する。

(ヒノキミニチュア採種園を造成する場合の記載例)

年次	1	2	3	4	5	6	7	8
年度								
特定母樹の繁殖	→	→	→					
植栽予定地の 森林の伐採		→	→	→				
母樹の植栽		→	→	→				
母樹の育成			→	→	→	→	→	→
種子の採取							→	
種子の配布							→	

6 特定増殖事業を実施するのに必要な資金額及びその調達方法

※ 特定増殖事業で必要となる施設・作業種等の種類ごとに記載する。

施設・作業 種等の種類	予定 年度	資金調達先別金額 (千円)				合計
		自己資金	林業・木材 産業改善資金	その他借入 金	その他 (補助金等)	

(別記様式3)

特定増殖事業計画認定申請書

○年○月○日

都道府県知事 殿

(申請者)

住所 法人にあつては名称

氏名 及び代表者の氏名

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第9条第1項の規定に基づき、別添の特定増殖事業計画の認定を申請します。

(別記様式4)

特定増殖事業計画変更認定申請書

○年○月○日

都道府県知事 殿

(申請者)

住所 法人にあつては名称

氏名 及び代表者の氏名

令和○年○月○日付けで認定を受けた特定増殖事業計画について、下記のとおり変更したく、森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第10条第1項の規定に基づき申請します。

記

1. 変更内容

2. 変更理由

(注) 認定特定増殖事業計画書より変更部分を転写し、朱書訂正したものを添付すること。

(別記様式 5)

特定増殖事業計画認定申請書

番 号
○年○月○日

(申請者) 殿

都道府県名
知 事 名

特定増殖事業計画認定通知書

○年○月○日付けで申請のあった特定増殖事業計画について、認定することを通知
します。

併せて、森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法施行規則第7条の登録証を
送付します。